

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 1 日

事業所名 放課後等デイサービス にこにこクラブ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4		児童に合わせた環境・スペースを提供できるように支援をしています。	
	2 職員の配置数は適切である	3		必要とされる配置に加え、加配しております。	必要とされる人員に加えて配置することにより、送迎・研修等の機会を確保しています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	1		建物上の関係により、全てに配慮はできないが、できる範囲で配慮できるよう努めます。	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	3		ミーティングを行い、改善に努めている。	今後もミーティングや定期的な会議にて話し合い、職員で意見を出し合い振り返りや改善に努めていきます。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3		年に1度アンケートを実施し、保護者様の意向を職員が把握し、業務の改善に努めています。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4		事業所ホームページにて公表しています。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		3	未実施。	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4		研修の機会を確保し、随時受講している。	外部研修や毎月のミーティング・事業所内研修を行うことで職員の資質向上に努めている。また研修等で得た知識は現場で生かすよう心がけています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4		アセスメントを定期的に行い、保護者のニーズや課題に取り組めるな計画を作成に努めています。	今後もアセスメントを適切に行い、支援計画を作成してきます。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	1	事業所で作成したアセスメントシートの活用や、主治医、OT、STからの検査結果等を共有して把握している。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	5		プログラム活動の内容については、職員が立案し、案を元に職員で話し合いや工夫をしている。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		曜日で固定している活動もあるが、外出先や活動内容は新しいことが取り入れられるように努め	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	4		長期休暇などは、1日のスケジュールなどを作成し、児童に伝わりやすいよう工夫をしている。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	4		個別・集団活動を適宜組み合わせ、児童の成長に合わせて取り入れている。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	2	活動内容や当日の過ごし方について、事前に話し合うようにしている。時間が合わず直接話し合えないときには、連絡ツールを使用し職員全員へ共有できるようにしている。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	2	利用者同士での関わり、個人の行動・言動等について気になることがあれば職員同士で情報を共有し今後の対応についてできることを検討している。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		日々の記録から支援の検証・改善に繋げていくことができるように心がけています。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5			原則6か月に1度アセスメントの見直しを行っておりますが、必要に応じてその都度見直しして行きます。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	4		ガイドラインを参考に様々な活動を組み合わせさせて支援を行っています。		
20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4		主に児童発達支援管理責任者が参画にしています。		

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 1 日

事業所名 放課後等デイサービス にこにこクラブ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	4		・下校時間が把握しにくい学校は相談員を通して確認している。また下校表だけでは参考にならない学校は毎利用時に問い合わせをしている。	保護者から連絡がなく欠席・下校時刻の確認が出来なかったこともある為、今後も保護者・学校との連携に務めていきます。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		1	該当利用者なし。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1		相談員、事業所より情報の共有に努めています。	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		2		卒業生はまだいませんが、必要に応じ情報共有に努めます。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2		必要な研修は積極的に受講している。	積極的に研修に参加し、よりよい支援に繋がってまいります。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		4	現在交流機会はありません。	
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	3		定例会等、積極的に参加しています。	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4		送迎時や連絡帳、LINEなどの連絡ツールをにて情報共有を行っている。	今後も引き続き保護者様と情報共有を図り、共通理解に努めます。
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		1		研修等に参加し、まずは職員がペアレント・トレーニングについて理解を深めていきたいと思えます。	
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	4		契約時に説明を行っています。不明点等がある場合、都度説明を行っています。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4		保護者様に寄り添った対応を心がけています。	その都度子どもの現状に応じて保護者様とお話し、丁寧な説明を心がけていきます。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		3		コロナ禍などもあり控えているが、希望される保護者が少ないので開催を控えていましたが、保護者様の意向に配慮しながら、保護者様同士・職員との交流を検討してまいります。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	2	1		現在はまだ苦情窓口にないが、あれば迅速な対応を行うようにしています。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2		インスタにて情報・写真を発信している。また個別にLINEにて活動写真を送っている。	
	35 個人情報に十分注意している	5		個人情報取り扱いについて、事業所内研修を毎年行い、意識付けを行っている。	
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3		子ども達一人ひとりの特性に応じた伝達手段が行えるように配慮しています。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	1	地域交流としてボランティアなど受け入れています。	
38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4		事業所に各種マニュアルの設置をしています。	保護者様にも見える場所に設置、またはホームページ上に掲載を検討しております。	

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 1 日

事業所名 放課後等デイサービス にこにこクラブ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		火災・地震などを想定した避難訓練を実施しています。	今後も非常時に備え、定期的に避難訓練を実施してまいります。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5		外部研修に参加や内部研修を行い、共有しています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4			現在は対象利用者はいませんが、必要に応じ対応。その際、保護者様へ説明を行います。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5		保護者からの申し出・情報を元に対応しています。	今後も保護者様より詳細に情報をいただき、医師の指示書がある場合にも全職員への周知を徹底し、最新の注意を払ってまいります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5		ヒヤリハット事例が起きた際は、方向所の作成し、職員間で共有していきます。	今後は事例が発生しないよう注意し、発生した場合にはすべて記載し全職員で共有してまいります。